

2026年度 (旧) 関西学生地域テニストーナメント

主催 関西学生テニス連盟
協賛

後援依頼先 関西テニス協会

エントリー期間 6月16日(火)～6月30日(火)

※期間中に振込みが完了することでエントリー完了とみなす。

エントリー費 男女共、シングルス、ダブルス 各1本 **2400**円

日程 2026年8月10日(月)～8月22日(土)

ダブルス 8月10日～8月13日 予備日 8月14日

シングルス 8月15日～8月20日 予備日 8月21日、22日

今後の予定 シードリスト発表日 月日 締め切り 月日

ドロー発表日 月日

日程発表日 月日

会場 各大学テニスコート

試合方法 シングルス、ダブルス

2ショートセットマッチファイナル10ポイントタイブレーク

ノーアドバンテージスコアリング方式

*QFから2タイブレークセットマッチファイナル10ポイントタイブレーク

ノーアドバンテージスコアリング方式

種目 男子シングルス・男子ダブルス
女子シングルス・女子ダブルス

使用球 ダンロップフォートイエロー

参加資格 今年度関西学生テニス連盟に登録済みで規約に定められた者
但し、以下に該当する選手は参加資格を失う。

(1) 本年度全日本学生テニス選手権大会にエントリーした選手(補欠を含む)または組。

(2) 単、複はそれぞれ独立したものとみなす。

(3) 複については組み替えた場合も出場できないものとする。

ウォームアップ 試合前5分間プラクティス。会場によって開放コートあり

審判 JTA TENNIS RULE BOOK 2026年度版に則ったセルフジャッジのみとする。

ウェアー JTA TENNIS RULE BOOK 2026年度版に準ずる。尚、アンダー着用は可とする。

コール 前の試合終了後、15分以内に試合を開始しない場合は失格とする。

コートサーフェス 一切考慮しない。

日程変更・時間変更

単複それぞれの初日のみ日程変更は認めない。

(初日が雨天等で順延した場合も日程変更は認めない。)

予備日の日程変更は原則なしとする。

日程・時間変更は試験・実験・実習・就職活動・又はレフェリーが認めた場合以外は認めない。雨天等天候不順の場合は、SNS上の更新情報に注意すること。SNS上での中止が発表された場合、会場での受け付けは必要ない。電話での確認は一切受け付けない。

日程・時間変更は各ペア・各選手につきそれぞれ一回のみとする。(ダブルスはペアで1回)。

日程にさしつかえる場合は、時間変更を認めない場合がある。

前日の17時までに申し出ること。

日程変更があっても8月22日(土)までに完全に終わらせること。それ以降の日程変更は認めません。

大会初日である8月10日のOPは8月8日12時以降に掲載予定なので初日の時間変更の連絡はそれまでに完了させておくこと。

日程・時間変更は原則として、日程より前に変更すること。

各会場が設けた最大の時間を上限とする。(各会場で異なる)

例) 2月4日 → 2月5日 × 2月4日 → 2月3日 ○

特別な理由によりレフェリーが認めた場合等は、例外とします。

会場が日によって変わる場合があります。その場合の日程変更は元のコートレフェリー、日程変更したコートレフェリーの二人に連絡してください。

日程・時間変更手順

1) 相手選手の電話番号を調べる。(2試合ある場合は次回相手も)

問い合わせ先 ***SMSを使って聞くこと**

相手に連絡を取り、了承を得た後、試合会場のレフェリーに連絡する。このとき、理由・希望時間をはっきり言うこと。

(電話、SMSの二種類。必ず文面に残すこと) 当日の日程の変更は本人とコートレフェリーと対戦相手の **3者での合意をもって初めて成立する。**

2) コートレフェリーに認められたら、決定事項を相手選手に **もう一度確認**する。

1) ~ 2) が完了して時間変更が成立する。相手選手と学連幹事の迷惑にならぬよう時間を守ること。尚、日程が変更した場合、時間変更は無効とする。

棄権の連絡も上記同様、コートレフェリー・対戦相手に連絡すること。

注意事項

- 1 傷・事故・盗難等、主催者は一切責任を負わない。各自テニス保険に加入することを勧める。
- 2 雨天等天候不順の場合は、SNS上の更新情報に注意すること。電話での確認は一切受け付けない。
- 3 時間変更のために各大学はシステムに**各選手の連絡先を登録しておくこと。**
- 4 会場での禁止行為について、各会場でのボレーボレー、応援、ゴミなどについて苦情が増えているので注意すること。コートレフェリーの指示に従わない場合、失格とする。全面禁煙とする。
- 5 試合を撮影する場合は事前に相手選手の了承を得ること。
- 6 遅延に関して。遅延に巻き込まれた場合、コートレフェリーにその旨を伝える。認めるには、遅延証明書が必須。遅延した選手を待つことによって大会運営に支障が出る場合は認めない場合もある。コートレフェリーの裁量によって決める場合もある。
- 7 車の来校に関して。

他大学等会場(所属大学以外の会場)に自動車やバイクで行くことは禁止とする。学生は公共交通機関を利用するようにすること。(自大学には許可された通学手段を用いて良い)。

これに反する場合はペナルティを課すことがある。あくまで、選手が加害者になる可能性を減らすためである。保護者・コーチなどの車の同伴は許可しますが、渋滞などでの遅延は認めません。また、大学会場が車で来校を禁じている場合を除き、学生以外の来校手段は問わない。

質問場所 kansaigakusei.tennis@gmail.com

※ 大会に関して質問がある場合は上記にメールしてください。